

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

第162回直木賞受賞作

川越 宗一 著 / 『熱源』



文芸春秋

小説

樺太で生まれたアイヌ・ヤコマネクフは、故郷を奪われたポーランド人や若き日の金田一京助と出会い、自らの生きる意味を見出した…。明治維新後、樺太のアイヌに何が起っていたのか。アイヌの闘いと冒険を描いた傑作巨編。国家や民族、思想を超え、人と人がともに生きる姿が、心を強く揺さぶる1冊です。

みんなの大好きなパンがいっぱい！

西村 敏雄 作 / 『くまくまパン』



あかね書房

児童書

パン屋のくまさんとしろくまさんが作るパンはおいしいと大人気。くまさんはあんパン、しろくまさんはカレーパンを作るのが得意です。でもある日、どちらも自分のパンのぼうが一番と大げんか！そこへ、かばの王様がやってきて…。おいしいパンをめぐる動物の国の楽しいお話。読むとお腹がすいてしまう絵本です。

あなたは毎週5割のプラスチックを食べている

堅達 京子・BS1スペシャル取材班 著 / 『脱プラスチックへの挑戦』



山と溪谷社

一般書

2050年、海の中のプラスチックごみの量は魚の量を超える！空気や水、食べ物にもマイクロプラスチックが含まれ、その脅威は私たちの暮らしに迫りくる。なぜ、世界は脱プラスチックに積極的なのか。日本企業の動きは？そして今、私たちができることは？数々の貴重な証言や驚きの事実とともに伝える警鐘ドキュメントです。

いつもの献立なのにいつもと違う！

船橋 律子 編 / 『六甲かもめ食堂 野菜が美味しい季節の献立』



誠文堂新光社

教養娯楽

神戸六甲「かもめ食堂」の季節ごとの献立とお惣菜のレシピ全139品を、素材の味を引き出すコツとともに紹介。特別な料理ではなく、普段ご家庭で食べられたものばかりなのに、いつもと違う！丁寧な下ごしらえと、季節感、食感、彩りを意識した食材の組み合わせで、いつもの味に奥行きを与えるヒントの詰まった1冊です。

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

町生涯学習センター図書室のご利用について

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週火曜日、年末年始
- 貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

この本を読み終えた後、新しいミステリーのジャンルに出会えたことにうれしくなりました。初めはよくある警察小説かと思いましたが、今までとは全く違う切り口の謎解きに、あっという間に虜になりました。ストーリーが展開するたびにワクワクしながら読み進めてしまいました。

警視庁の岩楯祐也警部補は、ある殺人事件を捜査する中で、この物語の主人公である法医昆虫学者の赤堀涼子と出会います。赤堀

今月の案内人



眞下 妙子さん
(下横田区)

Read This Story!

～ My Favorite Story ～ 私のおすすめ図書

『147ヘルツの警鐘 法医昆虫学捜査官』(川瀬七緒著)

全焼したアパートから焼死体が発見され、解剖の結果、腹腔から大量の蠅の幼虫が発見された。手がかりに「虫」が発見されたため、日本で初めて法医昆虫学が導入されることに。

は、死体に群がる「虫の声」を聴き、その虫の状態から徐々に真犯人を突きとめていくのです。初めは懐疑的だった岩楯警部補も、赤堀の行動力と確かな知識、論理的な説明に少しずつ理解を示していきます。

詳細な昆虫の描写には思わず目をそらしたくなりますが、それよりも真相を知りたい気持ちが勝りました。

このシリーズは現在7巻まで

刊行されており、ミステリー好きの方も、そうでない方にもおすすめシリーズです。ぜひご一読ください。

- あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

町公民館出前講座 糸田福寿会文化祭に参加

1月26日(日)糸田公民館で、老人クラブ「糸田福寿会」の文化祭が開催され、町公民館自主講座「大正琴」の受講者7人が演奏を披露しました。



▲糸田公民館で演奏を披露する自主講座受講者の皆さん

大正琴は、木製の中空の胴に2〜12本の金属弦を張り、簡単な鍵盤(キー)を備え、鍵盤を左手で押さえ、右手の義甲(ピック)で

弾いて演奏する、琴(弦楽器)の一種。

演奏会は、町公民館の出前講座として行われ、自主講座で大正琴を学ぶ皆さんは揃いの衣装を身にまとって練習の成果を披露。老人クラブの皆さんは、琴の美しい音色に耳を傾け、演奏が終わると会場は拍手と歓声に包まれました。

町公民館出前講座

腰痛などの予防を学ぶ

2月13日(木)上田口公民館で、上田口老人クラブの皆さんを対象に出前講座を開催しました。

講師に谷田病院の理学療法士の松江公貴さんを迎え、腰痛やひざ痛の予防方法について参加した5人が学びました。



▲理学療法士の松江さんから腰痛などについて学ぶ参加者ら

松江さんは、腰と膝の構造や病気、腰痛やひざ痛の原因などについて分かりやすく説明。腰や膝の運動方法についての指導も行いました。

松江さんは「運動は続けることが大事です。正しい方法を学習し、継続して行うことで必ず効果が現れます。ただし、痛みがある場合や体調が悪い時には無理しないようにしましょう」と呼び掛けました。

▶町公民館からのご案内

公民館主催講座のご案内

町公民館では、心豊かな生き方を応援するため、さまざまな講座を開催しています。各講座の詳細については、お尋ねください。

●町民大学

健康、歴史、福祉などの諸問題について講師を招き、学びます。全6回開催予定。受講料無料。

●郷土の歴史を訪ねて

町内外の歴史的な文化財や史跡を訪ねます。

●ステップアップ講座

調理教室など生きがいある生活のための機会を提案する講座です。

●子ども講座

伝承遊びや工作などを行います。

●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447(内線321)

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■日本における人権課題について知りましょう

「人権」とは、全ての人に生まれながらにして持っている人間らしく幸せに生きる権利です。

しかし、日本には様々な人権課題があります。ここではその一部を紹介します。

社会の一員として求められる様々な人権課題について、考えてみましょう。

●性的指向

性的指向とは、恋愛感情や性的な

関心が異性、同性、あるいは両性いずれに向かっているかを示すものです。同性愛や両性愛であるが故に偏見にさらされ、社会生活の様々な場面で問題に直面している人たちがいます。誰もが自分自身の性的指向に基づいた生き方を自由に選択できる社会が求められています。

●犯罪被害者など

犯罪被害者やその家族は、生命、身体、財産上の直接的な被害だけでなく、医療費や失職等による経済的負担、捜査や裁判の段階での精神的・時間的な負担、さらには、無責

任なうわさ話や過剰な取材による精神的苦痛など、様々な問題に苦しめられています。公的機関や民間団体が様々な支援策を行っていますが、一人ひとりが犯罪被害者やその家族の置かれた状況と、支援の必要性について理解することが重要です。

「企業で働く人のための人権啓発冊子」より

●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447(内線324)